第９号（第９条関係）

猟銃等所持許可更新申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第７条の３第１項の規定による　　の所持の許可の更新を次のとおり申請します。

年　　月　　日

公安委員会殿

申請人	本籍			
	住所			
	ふりがな			
	氏名			
	生年月日	年　　月　　日（　　歳）		
	電話番号			
申請件数		件　※申請に係る経過欄（別紙）を作成すること。		
関係証明書等		交付年月日	番号	交付者
現に交付を受けている猟銃・空気銃所持許可証				
猟銃等講習会の講習修了証明書				
技能講習修了証明書				
同居人	□　無 □　有（　　人）			
欠格事由	□　私は、法第５条第１項第２号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。 （猟銃の所持許可更新申請者のみ回答） □　法第５条の２第２項第２号又は第３号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。			
省略した書類	添付を省略した書類 □同居親族書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □市町村の長の証明書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □経歴書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □その他（　　）			

（裏）

備考　１　所持の許可を求めるクロスボウごとに作成すること。
２　申請時においてクロスボウ欄又は所持しようとするクロスボウの現所有者の住所、氏名及び電話番号欄の記載事項が不明の場合は、当該欄は記載することを要しない。
３　内容が譲渡等承諾書と同一の場合は、譲渡等承諾書のとおりとある□内にレ印を記入すること。
４　型式欄には、片手持ち又は両手持ちの別及び滑車あり又は滑車なしの別を記載すること。
５　特徴欄には、そのクロスボウを特定するために必要な彫刻、傷、修理の跡、塗色等について記載すること。
６　クロスボウ番号欄には、クロスボウに付されている固有の番号又は記号を記載すること。ただし、クロスボウに固有の番号又は記号が付されていない場合にあつては、当該欄は記載することを要しない。
７　クロスボウの全長欄には、弦を引いていない状態における弦と直角の方向のクロスボウの長さを記載すること。
８　クロスボウの全幅欄には、弦を引いていない状態における弦に平行な方向のクロスボウの長さを記載すること。
９　用途欄には、該当する事項の□内にレ印を記入すること。
なお、当該用途がその他の産業の用途である場合には、その具体的な用途を括弧内に記載すること。
10　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

第９号（第９条関係）

猟銃等所持許可更新申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第７条の３第１項の規定による　　の所持の許可の更新を次のとおり申請します。

年　　月　　日

公安委員会殿

申請人	本籍			
	住所			
	ふりがな			
	氏名			
	生年月日	年　　月　　日（　　歳）		
	電話番号			
申請件数		件　※申請に係る経過欄（別紙）を作成すること。		
関係証明書等		交付年月日	番号	交付者
現に交付を受けている猟銃・空気銃所持許可証				
講習修了証明書				
技能講習修了証明書				
同居人	□　無 □　有（　　人）			
欠格事由	□　私は、法第５条第１項第２号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。 （猟銃の所持許可更新申請者のみ回答） □　法第５条の２第２項第２号又は第３号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。			
省略した書類	添付を省略した書類 □同居親族書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □市町村の長の証明書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □経歴書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □その他（　　）			